

大阪フロイデニュース

Freude

vol. 11-16 2018. 6. 20. wed

今回は名鑑厚稿
ゆっぴり〜

大阪フロイデ合唱団 Tel 06-6358-2626
〒530-0041 大阪市北区天神橋2-1-18-4B
ホームページ <http://www.osakafreude.com>
メールアドレス info@osakafreude.com

次回のコンサートが決まりました (●^o^●)

まだ、全然、実感がわかないかもしれませんが!? 「次の演奏会」決定\(\◎o◎)/!
2019年8月7日(水) いずみホール(オケ合せは8月5日(月))

プッチーニ「グロリア・ミサ」

なあん、あの「ラ・ボエーム」「トスカ」「蝶々夫人」「トゥーランドット」、.. などなどで有名なイタリアオペラの巨匠プッチーニ(1858~1924)の登場です\(\◎o◎)/!
え!? プッチーニがオペラじゃなくて合唱曲も描いてたの!? ウィキペディアによると、..

1880年にパッチーニ音楽学校の卒業制作として作曲された作品。初演は好評ではあったものの、作曲家の意思で生前は出版されなかったために、1951年まで再演されなかった(出版は1974年)。ただしプッチーニは、本作から「アニウス・デイ」主題を歌劇《マノン・レスコー》に、「キリエ」主題を《エドガール》において転用している。曲はキリエ、グローリア、クレド、サンクトゥス・ベネディクトゥス、アニウス・デイの5曲からなる。演奏時間約50分。正式な名称は《4声のみさ曲(Messa a quattro voci)》

という、プッチーニのオペラのネタが詰まった音楽でありまして、聴いてみると「うーわっ! これ、オペラやん!」という盛り上がりモノです。おそらく、音が頭に入ってから練習が面白くなりそう。表情がどんどん豊かになって、恋人に叫ぶような「ミサ」になるかも!

もともとは、フルオーケストラ編成で、神戸フロイデでも演奏されたことがあり、きれいでのびやかで楽しい音楽であることは亀井先生の折り紙つき! 私たちは、近年出版された、小編成での編曲版での公演となりますが、大阪チェンバーとの凝縮した響きが楽しみです!

毎回、次回の演奏会を先生と相談するとき「団、モチマスカネ?」と心配いっぱいの団長です。それでも、64名の音楽好きがここに居る、続けなくてどーする! もちろん、64名のままでは団はモタナイけど、でも、この楽しいことを知ればきっと仲間に入りたい、という人が必ず居るにちがいない! 知らないだけだ、知らせたい! そう信じて「次のコンサート」を計画しています。

まずは、モーツァルト2曲をバッチリ演奏できるように! 「あそこで一緒にうたいたい」と思ってもらえる演奏になるようにしようね! (次はオペラ好きなヒトもぜひ誘いたい(^o^)/)

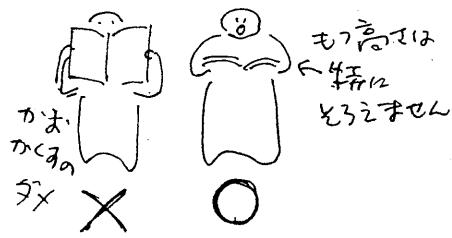
譜とおひかり子、T=α ~~~~~ ?

2. 今回「楽譜もつ」として、おひかり子に
 何かある？ とて、「え？ これじゃあ 賞でして、
 アカンヤん！」という氣にさせておいたよー！！

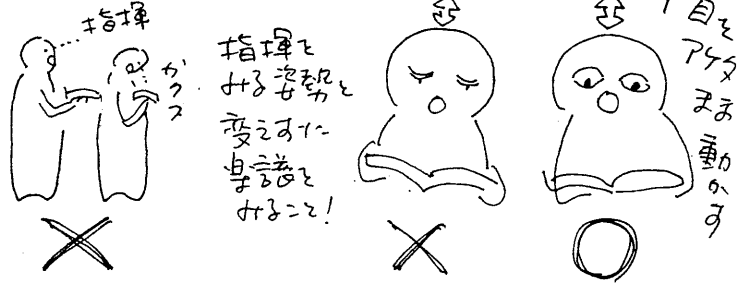
「指揮と見るに見ると、ホントに」

千うの楽譜の確認がある程度、たから指揮とおひかり子、手と手、ハニシめくする工夫、と、楽譜の
 とに、15面2枚者分がある、互身に入れたみくと、いりり...!!

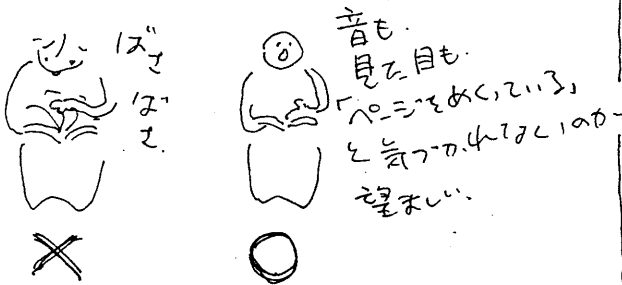
1) 楽譜の持ち方



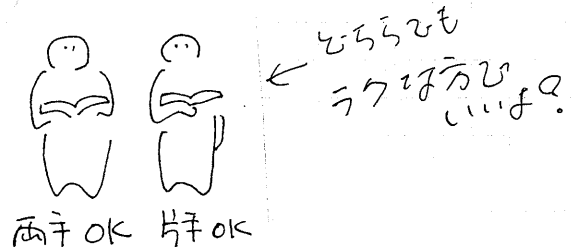
2) 楽譜の見方



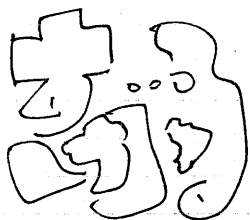
3) ハニシめくり方



4) 再度、持ち方



「楽譜を見る」という事は、「おひかり子に4巻のT=α人か、地団を見る千うの
 見たにけつ、とに谷があり、とに尾根がある、等々事あると、
 おひかり子に、おひかり子の、... αT=αと、
 T=α、ここから、自習にうた、おひかり子、楽譜を互身に入れた、と、
 T=α



6/23(土)

13:15~

落し障 (朝三朝障)

6/24(日)

13:15~

比花巴戸 (千鳥障)

6/27(水)

18:30~

比花巴戸

7/4(水)

18:30~

比花巴戸